



平成 26 年度

**“道守”養成ユニットに係わる養成講座の
受講及び認定試験の手引き**

道守補（後期）コース

特定道守コース

申請書受付期間：平成 26 年 7 月 14 日（月）～平成 26 年 7 月 25 日（金）

受講者発表：平成 26 年 8 月 11 日（月）

**長崎大学
大学院工学研究科**

目 次

- ◆平成 26 年度“道守”養成ユニットに係わる養成講座募集要項・・・・・・・・・・(1)
 - 1. 概要
 - 2. 申請について
- ◆道守補（後期）コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(3)
 - 募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、カリキュラム
- ◆特定道守コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(5)
 - 募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、カリキュラム
- ◆各コースのカリキュラムと開催時期・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)
- ◆申請様式
 - 様式 1 受講申請書
 - 様式 2 履歴票
 - 様式 3 実務経歴書
 - 様式 4 受講推薦書
 - 様式 5 受講希望理由書

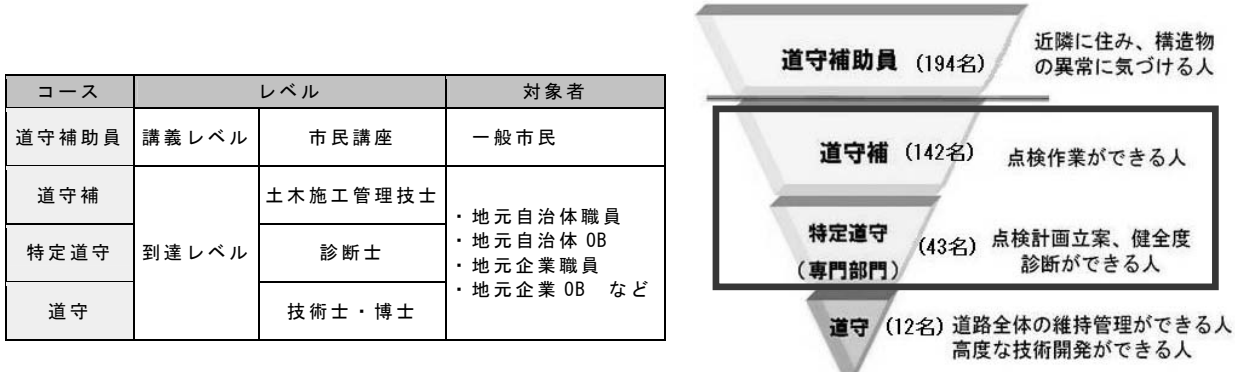
平成 26 年度 “道守” 養成ユニットに係わる養成講座 募集要項

1. 概要

長崎大学は、長崎県と連携して、長崎県の重要な社会資本である「道」の維持管理およびそれに関する技術の習得を目的とし、「道守」養成のための教育プログラムを開始しました。これは、文部科学省の科学技術戦略推進費《地域再生人材創出拠点の形成》に「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」（平成 20 年度～24 年度）として採択され開催されたものです。プログラムには図 1 に示すように、「道守補助員」、「道守補」、「特定道守」、「道守」の 4 コースがあります。

平成 26 年度も各方面からの声により養成講座を開催することとなりました。講座は橋やトンネルなどの道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に関する課題を題材とした講義と演習および点検実習を中心に進められます。全講義終了後に認定試験を行います。認定者の方には、「**長崎県の実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）への参加**」「**道路の異常の有無の報告・通報**」「**道路の清掃などのボランティアへの参加**」「**継続学習への取り組み**」等の活動を通して、長崎県のインフラ長寿命化に携わっていただきたいと考えております。

平成 26 年度の「道守補（後期）コース」「特定道守コース」の受講者を以下の要領で募集します。



※ () 内人数は H24 年度までの養成人数

図 1 “道守” に係わる養成講座

2. 申請について

(1) 申請手続き

受講希望者は、所定の申請書に必要事項を記入し、下記の期間内必着で「道守養成ユニット事務局」へ送付して下さい。

1) 申請書受付期間：平成 26 年 7 月 14 日（月）～平成 26 年 7 月 25 日（金）

2) 申請書類等

次の書類を提出して下さい。

申請書は 8 ページ以降を利用、若しくは下記 URL からダウンロードして下さい。

<http://michimori.net>

・様式 1 受講申請書

・様式 2 履歴票

・様式 3 実務経歴書（①、②の 2 種類を用意しています。記入しやすい方をご利用下さい）

・様式 4 受講推薦書（同一企業内から複数名応募される場合は、優先順位を明記して下さい。）

・様式 5 受講希望理由書

3) 申請書類提出先

上記書類を一括して、所定の期日までに「道守養成ユニット事務局」（長崎大学工学研究科内）へご送付下さい。受付期間内の郵送での申請が間に合わない場合は事前に FAX 又はメールで送付して下さい。

送付先：〒852-8521

長崎市文教町 1-14

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内
「道守養成ユニット事務局」あて

TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879

E-mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

(2) 申請上の留意事項

1) 申請書類を郵送する場合は「簡易書留」とし、封筒の表に「道守養成ユニット 受講申込書在中」と朱書して下さい。

2) 申請書類に不備があると受付けることができません。記載には十分ご留意下さい。

3) 申請書類に虚偽の記載があれば受講許可を取り消します。

(3) 選抜方法

運営協議会*は、提出書類を基に養成講座の受講者を選抜します。

なお、本“道守”養成ユニットは、離半島が多い長崎県内各地に点在する道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理とそれに係わる人材創出を目的としています。したがって、受講者は長崎県内の各地域、企業間のバランス、および関係する公的資格（土木施工管理技士、RCCM等）を考慮して選抜することがあります。

(4) 発表

平成 26 年 8 月 11 日（月）までに本人に通知（発送）いたします。

(5) 問い合わせ先

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内
「道守養成ユニット」事務局

TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879

E-Mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

※ 長崎大学が長崎県関係各機関と連携して“道守”養成ユニットを実施・運営するために設立された協議会

道 守 補 コ ー ス

1. 募集内容

講義、実験、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応した長崎県内のインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。

平成26年度後期コースは地域性を考慮し、西海、諫早、大村、島原地区の方を優先的に受講者を決定いたします。

なお、認定後、長崎県が実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）に参加をお願いします。

2. 募集について

(1) 募集人員

合計 20 名程度

(2) 受講のための要件

- 1) 長崎県内の自治体、建設業、建設コンサルタント業に従事されている土木技術者の方を主な対象とします。なお、上記を退職されたOBの方も含みます。
- 2) 受講にあたっては、長崎大学および長崎県内の橋梁等の現場で実施される講義・演習・実習に、全て参加していただく必要があります。

3. 養成講座の受講

(1) 実施時期

平成26年度は以下の期間において正味7日（36時間）開催され、受講者は全ての講義・演習・実習を受けていただきます。なお、各授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成26年8月22日（金）～平成26年10月10日（金）

※別表参照（7ページ）

(2) 実施場所

長崎大学文教キャンパス（長崎市文教町1-14）

(3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費をご負担いただく場合があります。なお、受講・実習のための宿泊施設は用意しておりません。

(4) 補習講座の実施

受講者は、養成期間内に実施される養成講座の授業科目を全て受講する必要がありますが、やむを得ないと考えられる理由がある場合のみ、事務局へ申請することにより補習講座等の措置を受けることができます。

(5) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないとして運営協議会*が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

4. 認定試験

(1) 受験資格

別表に示す道守補養成コースの全ての講義・演習・実習を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

試験は、筆記試験と面接試験とします。

1) 筆記試験

道路関連施設等のインフラ構造物の調査・点検に係わる必要な知識や方策を確認する試験

2) 面接試験

筆記試験の内容及び必要な基礎知識や適用能力を確認する面接試験

(3) 試験日

認定試験 平成 26 年 11 月 21 日（金）

(4) 試験結果の通知

試験結果は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。

合格発表：平成 27 年 2 月 下旬

特定道守コース

1. 募集内容

講義、実験、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応した長崎県内のインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。特定道守コースではコンクリート構造・鋼構造の2コースを設定し、その診断ができる特定の分野できわめて高度な技術レベルを有する人材を養成します。

なお、認定後、長崎県が実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）に参加をお願いします。

2. 募集について

(1) 募集人員

コンクリート構造コース、鋼構造コースそれぞれ5名程度

※各コースの応募人数が2名に満たない場合、開催を中止する場合があります。

(2) 受講のための資格・要件

- 1) 原則として、一級・二級土木施工管理技士、技術士補、RCCMのいずれかの資格を有する土木技術者で、長崎県内の自治体職員、建設業、建設コンサルタント業の方を主な対象とします。なお、上記を退職されたOBの方も含みます。
- 2) 受講にあたっては、長崎大学および長崎県内の橋梁等の現場で実施される講義・演習・実習に、全て参加していただく必要があります。

3. 養成講座の受講

(1) 実施時期

平成26年度は以下の期間において正味15日（83時間）開催され、受講者は全ての講義・演習・実習を受けていただきます。なお、各授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成26年8月22日（金）～平成26年12月19日（金）

※別表参照（7ページ）

(2) 実施場所

長崎大学 文教キャンパス

(3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費をご負担いただく場合があります。なお、受講・実習のための宿泊施設は用意しておりません。

(4) 講座の概要

特定道守養成講座は、道守補および特定道守のカリキュラムで構成されます。

※別表参照（7ページ）

※道守補認定者は、過去に受講した道守補の授業科目および認定試験を免除します。また、有資格者は一部授業科目が免除される場合があるのでお問い合わせください。

(5) 補習講座の実施

受講者は、養成期間内に実施される養成講座の授業科目を全て受講する必要がありますが、やむを得ないと考えられる理由がある場合のみ、事務局へ申請することにより補習講座等の措置を受けることができます。

(6) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないと運営協議会*が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

4. 認定試験

(1) 受験資格

全ての講義・演習・実習を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

試験は、筆記試験と面接試験とします。

1) 筆記試験

道守補コースにおける筆記試験、およびインフラ構造物の調査・点検・診断に係わる必要な知識や方策を確認する試験

2) 面接試験

筆記試験の内容及び必要な基礎知識や適用能力を確認する面接試験

(3) 試験日

道守補：平成26年11月21日（金）※道守補認定者は免除

特定道守：平成27年1月16日（金）

(4) 試験結果の通知

試験結果は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。

合格発表：平成27年2月下旬

別表 各コースのカリキュラムと開催時期

授業科目・時間数		開催時期	時間	対象コース		
				道守補	特定道守	
					コンクリート	鋼
ガイダンス	1	8月22日 ～ 10月10日	毎週 金曜日 10:00 ～ 15:50	○	○	○
道守の役割	1					
道守通報システム説明	1					
長崎県の道路構造物の現状	1					
構造物防災と維持管理	1					
橋梁概論	1					
トンネルの維持管理	1					
斜面・舗装の維持管理	1					
コンクリート橋設計施工技術の変遷	1					
コンクリート構造物点検概論	1					
コンクリート橋点検時の着目点と検査技術	1					
コンクリート構造物劣化原因とその事例	1					
コンクリート橋診断と小規模補修例	1					
コンクリート構造物点検演習	4					
コンクリート構造物点検実習	5					
鋼構造物鉄鋼材料の特徴と変状	1					
鋼構造物点検概論	1					
鋼橋点検時の着目点と検査技術	1					
鋼構造物劣化原因とその事例	1					
鋼橋診断と小規模補修例	1					
鋼構造物点検演習	4					
鋼構造物点検実習	5					
斜面・トンネル・舗装の維持管理	6	10月24日 ～ 11月14日	毎週 金曜日 (終日)		○	○
計測モニタリング	2					
化学分析	2					
情報処理	2					
技術者倫理と安全工学	1					
環境工学	2					
特別講演	2					
斜面の点検実習	5					
鋼構造物材料、材料実験 調査・診断、 補修・補強、 計画・設計・施工	18	11月27日 ～ 12月11日	毎週 木曜日 (終日)			○
コンクリート材料、材料実験 調査・診断、 補修・補強、 計画・設計・施工	18	11月28日 ～ 12月12日	毎週 金曜日 (終日)		○	
プロジェクト演習	7	12月19日	金曜日		○	○
合 計				36	83	83

※ 内容・開催日については変更になる場合があります。

(様式1)

受講申請書

平成26年度

「“道守”養成ユニット」下記コースの受講を申し込みます。

	道守補コース（後期）
	特定道守コース（コンクリート）
	特定道守コース（鋼構造）

申請日： 年 月 日

氏名	
----	--

(様式2)

履 歴 票

フリガナ 氏 名			生年月日	西暦 年 月 日 (満 才 ヶ月)	
電話番号			本 籍		
E-Mail					
フリガナ 現住所	〒				
勤務先			電話番号		
			E-Mail		
勤務先 所在地	〒				
学 歴 (高校以降)	学校・学部名	学科名	在学期間 (修業年限)	卒業又は修了の別	
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了	
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了	
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了	
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了	
関係する 公的資格	名 称	資格受けた年月日	番 号		
		年 月 日			
		年 月 日			
		年 月 日			
受講履歴	有 ・ 無 (年度 コース)				
特記事項	※希望連絡先：自宅・勤務先 (←いずれかに○をつけてください。)				

実務経歴書 ①

発注者	工事件名	工事金額 (千円)	工期 年 月 ～ 年 月	従事した 役職	工事内容
				監理監督 現場代理人 主任技術者 技能者	

(様式 3)

実務経歴書 ②

工事件名	工期	工事種別	従事した立場	工事内容

(様式4)

受講推薦書

長崎大学 学長
片峰 茂 殿

受講申請者..... を、長崎大学で開講される平成26年度「道守」養成ユニット」

の受講者として推薦します。

なお、本受講申請者の当社（団体）からの推薦順位は..... 位です。

平成 年 月 日

(推薦者)

企業又は団体名.....

職名・氏名.....

印

(様式5)

受講希望理由書

道守養成ユニットを受講希望される理由を1500字以内でご記入ください。
(公的資格・学位取得の意志、興味のある分野、受講終了後の将来像等についてもございましたらご記入願います。)